

エジプト旅行記 その4

こんにちは。院長の梅津由子です。

今まで3回にわたり、エジプト旅行についてのお話をしてまいりましたが、今回は最後のお土産編ということで、私が購入した品々を紹介したいと思います。



スカラ



ホルスの目



ツタンカーメ

・**パピルス** 古代エジプトでは、紀元前3000年からパピルスという植物の繊維を利用して紙を作ることが始まり、有名な「死者の書」などに用いられました。英語の paper は、その語源がパピルスであると言われています。エジプトらしい絵柄のものを3点。クリニックに飾ってみました。



・**香水瓶と香油** 香りの歴史は古く、古代エジプトでは、香料は神聖で悪を排除し、悪から身を守るものとされてきました。私が選んだのはミントのオイル。お湯に数滴たらすと香りが広がり、鼻通りもよくなります。キラキラの香水瓶もきれいです。



・**ガラベヤ** 民族衣装。女性用だけではなく男性用もあるワンピース。着心地は超らくちんだそうです。さすがにこれで外出する勇気はないようで、部屋着やパジャマ代わりに。



・**エジプト綿のポロシャツとタオル** エジプト綿は、世界三大綿（アメリカのスピーマ



綿、中国の新疆綿^{しんきょうめん}）の一つで、高級綿の代表格です。カルトゥーシュ^{ししゅう}を刺繍^{ししゅう}したポロシャツとエジプトらしい刺繍^{ししゅう}をしたハンドタオル。「カルトゥーシュ」とは、古代エジプトで用いられた象形文字（ヒエログリフ）を曲線で囲み、ファラオの名前を表したものの。自分の名前



を刺繍^{ししゅう}してもらいました。

・**カルトゥーシュのペンダント** こちらも自分の名前で作ってもらいました



4回にわたってお送りしたエジプト旅行のお話でしたが、いかがだったでしょう？これからも、時々眼科以外の楽しい話題をご紹介しますと思っています。お付き合いいた
だ き あ り が と う ご ざ い ま し た ！
おしまい😊

目玉いきいきライフ

目玉いきいきライフのコーナーでは、
目の健康に関する情報や、
耳より情報（眼科だけどっ）をお届けします。



子供の近視の進行を抑制する目薬

うちの子、近視が進んじゃって、またメガネを作り直さなくちゃ。



小児期の近視の進行を軽減させる目的で開発された目薬があります

近視の進行を抑えるために、いくつかの試みが報告されています。シンガポール国立大学の臨床試験で、0.01%のアトロピンの近視抑制効果が証明されました。当院では、マイオピン（低濃度アトロピン）というお薬を点眼することによって、近視の進行を抑制する治療を行っております。



このようなお子様におすすめです

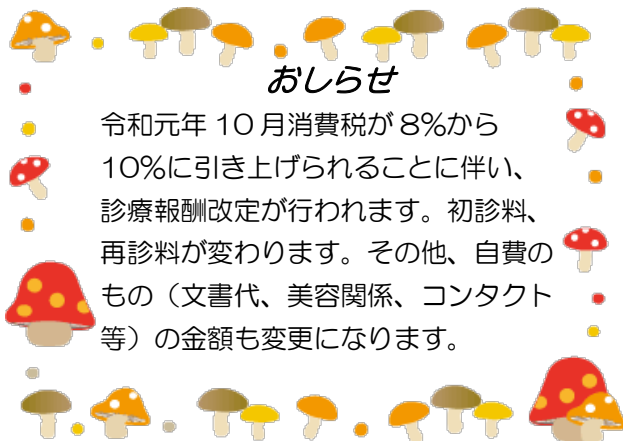
軽度またはその中等度の近視の方

6歳～12歳の学童の方



- 1日1回就寝前に点眼するだけの非常に簡単な治療法で、2年間行います。
- 1ヵ月～3ヵ月ごとに来院し、診察・検査を受ける必要があります。
- 本治療は自由診療となります。
（お薬代：1本2700円、検査費：3000円前後）
- 気軽にスタッフ・医師にご相談ください。

いも煮のシメにはうどんとカレー粉、
目玉いきいきライフ！



おしらせ

令和元年10月消費税が8%から10%に引き上げられることに伴い、診療報酬改定が行われます。初診料、再診料が変わります。その他、自費のもの（文書代、美容関係、コンタクト等）の金額も変更になります。